

平成30年度産業保健調査研究発表会次第

於：独立行政法人労働者健康安全機構本部1階大会議室

平成30年10月29日（月）【第1日目】

13:30～13:50 挨拶 労働者健康安全機構理事長 有賀 徹
厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課長 神ノ田 昌博

13:50～13:55 設営準備（5分）

<講演>

13:55～14:55 「治療と仕事の両立支援における現状と課題」
労働者健康安全機構本部研究ディレクター・中国労災病院治療就労両立支援センター所長 豊田 章宏

14:55～15:05 設営準備（10分）

<第1部> 座長：新潟産業保健総合支援センター所長 興梠 建郎

15:05～15:20 群馬 群馬県におけるストレスチェック制度の検証と最新のメンタルヘルス対策マニュアルの作成

15:20～15:35 静岡 ストレスチェックを活用した一次予防の取り組みを促進する方策の検討ーストレスチェック実施上の課題を踏まえてー

15:35～15:50 愛知 愛知県内の小規模事業場におけるストレスチェック制度への取組状況と実施上の課題

15:50～16:00 休憩・設営準備（10分）

<第2部> 座長：静岡産業保健総合支援センター所長 井上 邦雄

16:00～16:15 茨城 騒音性難聴防止のための「よくある質問」回答集の作成

16:15～16:30 佐賀 佐賀産業保健総合支援センター化学物質リスクアセスメント研修の広報及び研修系統化と受講者研修手帳作成の有効性について

16:30～16:45 熊本 熊本県内の中小規模事業所における受動喫煙の防止、喫煙関連疾患の啓発および禁煙支援の推進に関する研究

16:45～17:00 岡山 産業保健資源過疎地域におけるニーズ調査及び支援方法の試行

17:00～17:15 山口 小規模事業場の労働衛生管理支援のための地域窓口での保健師の活用

18:00～ （意見交換会）

平成30年10月30日（火）【第2日目】

<第3部> 座長：長野産業保健総合支援センター所長 碓 映雄

9:30～ 9:45 栃木 企業におけるメンタルヘルス対策の実態調査（妊娠女性への対応を中心として）

9:45～10:00 大阪 職場のメンタルヘルス対策のための専門医療機関との連携に関する調査研究～「大阪版事業場のこころの健康専門家ガイド」活用の効果評価とマッチングツールの開発～

10:00～10:15 和歌山 和歌山県におけるがん患者の治療と職業生活の両立支援のための実態調査

10:15～10:30 福岡 高ストレス者、長時間労働者、がんと就業の両立支援対象者に必要な情報収集および、その有効活用の検討

10:30～10:35 設営準備（5分）

<第4部> 座長：栃木産業保健総合支援センター所長 武藤 孝司

10:35～10:50 千葉 千葉産業保健総合支援センターの活動基盤強化のための適切な施策の立案

10:50～11:05 新潟 地域・職域保健ネットワーク化による小規模事業場への産業保健活動支援ー「地域の産業保健コンシェルジュ」の事業場支援実践ー

11:05～11:20 石川 地域・職域連携に関する地域保健と職域保健の意識および課題

11:20～11:30 休憩・設営準備（10分）

11:30～11:55 講 評 産業保健調査研究検討委員会委員

11:55～12:00 閉会挨拶 労働者健康安全機構勤労者医療・産業保健担当理事 大西 洋英